

資源の開発・循環のフロンティア ～資源の最先端とそれを支える人材教育の展開～ シンポジウム

主催：

文部科学省 資源開発人材育成プログラム

東京大学大学院 工学系研究科 エネルギー資源フロンティアセンター

日時： 2009 年 12 月 1 日（火） 13：30～17：20

会場： 東京大学 生産技術研究所 コンベンションホール（An 棟 2 階）
東京都目黒区駒場 4－6－1

（<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>）

参加費：無料

交流会会費：4,000 円（当日、受付にてお支払いください。）

シンポジウム趣旨

自国の金属資源を持たない我が国にとって、産業への安定的で持続的な資源供給のためには、従来の海外に鉱山における資源探査・開発をベースとしたうえで、常に新しいフロンティアを開拓する技術力とそれに挑戦する人材の確保が不可欠である。

資源の開発と循環のフロンティアは、ここ数年の資源確保への危機感により新しい様相を呈しながらそのボーダーを超えつつある。海洋に恵まれた我が国は海洋資源に手を伸ばすことができるか？レアメタル、資源循環の問題で特に中国との関係が深まるなか、我々にはどのような戦略が必要なのか？リサイクルは技術によってどこまで進められるのか？これらを担う我が国の人材は？といった、グローバル化の進展とにともなう本質的な問題が顕在化してきている。

本シンポジウムでは、これらの課題に日々取り組んでいる第一線の方々に講師陣に招き、これからの資源への関わり方として、人と技術をどのように育てていくかを考える場を、講演者と会場を交えた総合討論を含めて、提供する。

- 司会：東京大学 生産技術研究所 安達 毅
13：30～13：35 挨拶：本シンポジウムの趣旨について
東京大学大学院 工学系研究科 山富 二郎
- 13：35～14：05 「海洋鉱物資源の可能性」
東京大学大学院 工学系研究科
エネルギー・資源フロンティアセンター 玉木 賢策
- 14：05～14：35 「レアメタルと中国」
独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 馬場 洋三
- 14：35～15：05 「リサイクル技術のフロンティア」
北海道大学大学院 工学系研究科 伊藤 真由美
- 15：05～15：35 「資源循環の現状と諸問題」
東京大学大学院 工学系研究科 村上 進亮
- 15：35～15：50 休憩
- 15：50～16：20 「国内資源系教育の新しい展開」
秋田大学 工学資源学部 柴山 敦
- 16：20～16：50 「学生による海外鉱山研修報告」
秋田大学・北海道大学 大学院生
- 16：50～17：20 「総合討論」
- 17：30～19：30 交流会

参加申込み方法

Eメールにてタイトルを「シンポジウム参加申込み」として、

{	講演会	参加・不参加	}
	交流会	参加・不参加	
	ご所属、お名前、メールアドレス		

を本文にご記入のうえ、

資源の開発・循環のフロンティア事務局：mineral@iis.u-tokyo.ac.jp

へ、11月24日（火）までにお送りください。